

新入就農者、就農を志す みなさんを応援！



特別専攻科 学生募集

岩手県立盛岡農業高等学校

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School



特別専攻科は、新規就農者や就農を志す方が、週2日制スクーリングで学ぶ、社会人向けの特別な学科です。働きながら学べることを目的に、農業後継者を支援します。



I 教育目標

高等学校卒業後の農業後継者・新規就農者・農業志向者等に対し、農業経営に関する適切な指導・助言を行うとともに、幅広い教養と専門的な農業技術や経営能力の習得を図り、地域社会に貢献する実践的な農業の担い手を育成します。

II 沿革

本校は、明治12年に獣医学舎として設立。昭和23年に岩手県立盛岡農業高等学校と改称され、昭和39年には文部省（現、文部科学省）から自営者養成農業高等学校拡充整備校の指定を受け、農業教育と農業自営者養成を行い、現在に至っています。昭和45年10月20日、文部省通知、農業特別専攻科設置要項に基づき、全国で9つの農業特別専攻科が発足したが、本校の特別専攻科はそのひとつで、昭和46年度から入学生募集を開始し、現在まで400名以上の修了生を輩出しています。



新入生集合写真



新入生歓迎会

III 特別専攻科の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 学科名 | 特別専攻科（農業科） |
| (2) 修業年限 | 2力年 |
| (3) 定員 | 1学年20名（全体40名） |
| (4) 入学資格 | 高等学校卒業または卒業見込みの方 |
| (5) 諸経費 | 授業料（月額）2,700円
諸納金合計（1年次分）30,000円
その他、研修旅行など必要経費は別途。 |



講義から基本を学びます！



県外研修旅行 北海道



地域農業政策聞き取り 花巻市



担当教員の巡回指導

IV 特色ある特別専攻科の教育

1 講義

前期(4月～9月)、後期(10月～3月)ともに原則週2日登校し、全日受講します。外部講師を導入し、教育内容も充実しています。

2 研修会

(1) 視察

月一回県内の先進農家、事業所、研究機関等の視察研修を実施しています。地域農業の理解を深めながら、自立経営に備えて農業者ネットワークを構築し、経営向上を図ります。各農家や関係者のご協力で、年間20か所以上の視察をしています。

(2) 講演会

農業各分野の学識経験者、専門技術者、経営者を社会人講師として招聘し、専門的な知識や技術を深く学んでいます。

(3) 県外研修旅行

年1回、県外の農業現場と学生間の交流を目的に行い、見識を持った経営感覚の育成を図ります。

3 課題研究(経営実践)

(1) 研究指導

各自の農業経営現場において直面する課題を研究テーマとして取り上げます。

(2) 巡回指導

担当教員が就農現場を随時巡回し、学生の実情に合わせた指導助言を行います。

(3) 資格取得

将来の就農に備えて必要となる各種資格取得のための学習指導もおこないます。家畜人工授精師免許取得への取り組みで実績があり、受精卵移植師、削蹄師、家畜商などの畜産関係資格をはじめ、危険物取扱者、ボイラー技士、ガス・アーク溶接、食品衛生責任者、大型特殊自動車、けん引などの一般資格、各種特別教育講習等による技能講習修了者資格を支援します。

V 教育課程（平成28年度）

◇教育課程

	科目	取得単位	1年	2年	備考
必修科目	環境農学概論	1	1		
	農業経済概論	1	1		
	農産物流通概論	1	1		
	農業経営学	2		2	
	土壌肥科学	2		2	
	食品加工学	2	1	1	
	農業機械学	2	1	1	
	農業情報演習	2	1	1	
選択科目	作物学	} 8	} 4	} 4	1科目 選択
	園芸学				
	畜産学				
	植物病理学	} 2	} 2		1科目 選択
	家畜繁殖学				
	植物育種学	} 1		} 1	1科目
動物育種学					
	研修学習	6	3	3	
	課題研究	28	14	14	営農実践
	ホームルーム	2	1	1	
	総計	60	30	30	

< 視察研修の様子 >



視察研修 水耕栽培 陸前高田市



視察研修 ネット用写真記録中



視察研修 馬堆肥利用 八幡平市

VI 就農した先輩から



岩泉町 酪農経営
西塚和貴さん
(平成26年度修了)

特別専攻科を修了し、岩泉町で酪農経営をしています。在学中に学んだことは多く、講義では、少人数制で丁寧に指導いただき、視察研修では、多くの現場をこの目で見て、農業者ネットワークの重要性を知りました。また、先生方の巡回指導も我が家の経営について直接支援いただきました。今後は、みなさんに農業の魅力を感じてもらえるような酪農経営を目指し、地域が元気になるよう尽力していきたいと思ひます。

特別専攻科を修了し、岩泉町で酪農経営をしています。在学中に学んだことは多く、講義では、少人数制で丁寧に指導いただき、視察研修では、多くの現場をこの目で見て、農業者ネットワークの重要性を知りました。また、先生方の巡回指導も我が家の経営について直接支援いただきました。今後は、みなさんに農業の魅力を感じてもらえるような酪農経営を目指し、地域が元気になるよう尽力していきたいと思ひます。

お問い合わせは、

岩手県立盛岡農業高等学校

〒020-0605岩手県滝沢市砂込1463番地

TEL(019)688-4211 FAX(019)688-4315

ホームページは、「盛岡農業高校」検索

<http://www2.iwate-ed.jp/moa-h/>

